

校長室の窓から 180

080127 版画製作が佳境に入っています。

3学期に入って、ほとんどの学年が、版画製作を行っています。紙版画の学年もあれば、木版画に挑戦している学年、ドライポイントを行っている学年もあります。

今日、図工室をのぞくと、3年生が動物を形どった紙にローラーをあて、インク刷りを行っていました。様々な材質(ざらざら、プチプチ、つべつべ)のものを使い、刷り上がりの表情を変えていました。

4年生の教室では、今まさに、彫刻刀で彫っている真っ最中でした。細かい模様を丁寧に彫っている子供は、「見て見て」と満足げに話しかけてくれます。みんな上手で刷り上がりが楽しみになりました。

先日 2年生の教室では、紙版画で「○○している自分」を生き生きと表現していました。切った身体のパーツをどうつなげれば動きが出て生き生きとしたものになるか、子供なりによく考えているようでした。

5年生の教室では、木版画で模様づくりにチャレンジです。全員の模様をつなげて刷ることもできるとのこと。どんな仕上がりになるのでしょうか。

おそらくどの学年も、2月7日(土)の学習参観に間に合うように製作していることと思います。素敵な作品が並ぶのを楽しみにしてください。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀かおり

